

幸福を、平和を、豊かな心を、カンボジアの友と分かち合おう

Angkor Wat

アンコールワット

発行日:2022年(令和4年)10月1日 会報 第125号

特定非営利活動法人(NPO法人)

21世紀のカンボジアを支援する会

《AAC21》ASSOCIATION OF AID FOR CAMBODIA IN 21 CENTURY

【東京本部】〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-25-7-203
TEL:03-3991-2854 FAX:03-3557-1213
E-mail:info@aac21.net

【カンボジア事務所】Royal park condo,Street 608, Toul kok,
Phnompenh,Cambodia
(855) 78-784-808 (855) 17-599-707

【ホームページ】 [カンボジア支援](#)

【公式ブログ】 [メコンの風に吹かれて](#)



根岸理事長が「社会貢献者表彰」を受賞

長年にわたる国際協力活動が評価され、この程根岸理事長が、公益財団法人「社会貢献支援財団」より「社会貢献者表彰」を受賞した。

この賞は、草の根活動を展開し下から社会を支える小規模の団体と個人を顕彰するもので、全国から推薦された中から厳正な審査の上、30の団体と個人が受賞の榮譽に輝いた。

7月25日、「帝国ホテル東京・孔雀の間」で表彰式典が行われ、同財団の安倍昭恵会長から直に表彰状を頂いた。

受賞理由は、長年にわたりカンボジア、インド、中国雲南省で暮らす子どもたちの自立と教育支援に貢献したというもの。

根岸理事長は「今回は私個人の受賞ではあるが、多くの皆様の協力なくしては務まらなかった。この榮譽の心の糧にし、更に努力を重ねてゆきたい」と話している。

皆様のおかげです



オンラインによる学校間交流を開始

6月24日、田之筋小学校(愛媛県西予市、生徒数85人)とカンボジアのソムプール小学校(コンボンスプー県、生徒数350人)で学ぶ一部の生徒たちが、ZOOMによるオンラインで交流した。広瀬稔さん(愛媛県西予市在住の里親会員)が仲立ちしてくれた。

当日はWi-Fi電波も良好、生徒たちが質問に答える形で進行、40分程度の時間だったが初の試みとしては大成功だった。今後も定期的に交流することを約束して終了した。

日本の小学校と現地カンボジアの小学校で学ぶ生徒間の相互交流を仲立ちしてくれる方はご連絡を
(☎03-3991-2854)



オンライン学校間交流

ニッポン放送のラジオ番組に出演しました!

ニッポン放送(民放ラジオ局)から根岸理事長に出演のオファーがあり、8月15日、東京・有楽町の「ニッポン放送本社」にて収録を行いました。番組名は「阿部亮のNGO世界一周!」、世界で活躍する日本のNGO団体などを紹介する番組です。

10月10日(月)午後9時半から20分間放送される予定ですので、ぜひご視聴ください。(放送予定が変更になる場合あり)



ニッポン放送スタジオで(右は阿部 亮さん)

もう少しがんばってみようかな

NPO法人 21世紀のカンボジアを支援する会 理事長 根岸恒次

このたび、公益財団法人「社会貢献支援財団」より、第57回「社会貢献者表彰」を受賞させていただきました。これもひとえに皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

私は団塊世代の戦後生まれ、戦争経験はありませんが、子どもの頃はまだまだ貧しく、つぎはぎだらけの服を着て、近所の子どもたちと日暮れるまで遊んだものです。

三度の食事もおかずが少なく、いつもお腹を空かせていた記憶がありますが、学校給食が唯一のごちそうでした。コッパンにクジラ肉、そして生徒には不評だった脱脂粉乳のミルク、私は大好きでお代わりして飲んだものです。

その時は知りませんでした。あの時の給食は、食べ物が多すぎた日本の子どものため世界の国が食糧支援してくれたものと後から知りました。特にカンボジアは、戦後賠償請求をどの国よりも早く放棄し、お米を無償援助して

くれました。

時代は流れ、日本は高度成長期を経て見事復興、いち早く先進国の仲間入りを果たしましたが、カンボジアはむしろ大戦後の方が悲惨で、ポルポト政権による圧政、その後の内戦で国はずっと疲弊してしまいました。

そんな中、機会がありました。1995年、カンボジアを初訪問しました。内戦こそ終結していましたが子どもたちの惨状を目の当たりにし、衝撃を覚えました。地雷で手足を無くしたと思われるいたいな子どもたちが、世界遺産アンコールワットの参道に並び、物乞いしていたのです。

見てしまった者の責任から、それがきっかけとなり私はカンボジアの子どもの支援活動を始めました。その背景には、私が子どもだった頃に食糧援助してくれた、カンボジアの人々に恩返ししたい気持ちがありました。

あれから27年が経ちました。カンボジアも経済成長し、子どもたちは学校に通える態勢ができましたが、へき地に暮らす子どもたちにはまだ、経済成長の恩恵が届いていないようにも思えます。

このたびの社会貢献者表彰を心の糧にし、老骨に鞭打ちももう少しがんばってみようかなと思っております。

18年前の教育里子に会いました(右から2人目)。立派なお母さんになっていました。感無量!!



カンボジアの子どもたちをサポートしてください

クメール教育里親会員募集

長かった内戦が終わって平和になったカンボジアですが、国の復興はなかなか進まず、多くの人々は貧困に苦しんでいます。特に農村では、貧しかったり親を亡くしたりして学校へすら行けない子どもや、学校へ行けても途中でやめてしまう子どもが後を断ちません。

本会では、農村の子どもたちが学校へ行けるようにと、教育資金をサポートしてくれる里親さんを募集しております。

思えば77年前、敗戦して焦土となった日本を救ってくれたのは、諸外国からの援助でした。カンボジアも食糧援助をしてくださいました。日本の子どもたちもその恩恵を受け学校に行けるようになりました。豊かになった私たちが、今度は困っているアジアの子どもたちを支援する番です。

※お友達グループや職場など、グループ単位でサポートしていただくこともできます。

【教育里親会費】 子ども1人につき 1年間3万円。

- ・内訳
子どもへ直接支援する額=12,600円(42%)
年会費(会の運営に回す額)=17,400円(58%)
- ・子どもへの直接支援額を高めるよう努力しております。
- ・一括納入、分割納入(毎月、年2回)のどちらも可。
- ・所定の郵便振替用紙を使いお振込みください。

【支援する期間】 ・少なくとも子どもが学校を卒業するまでの間、支援して頂けたら幸いです。やむを得ず子どもが中退する場合もありますが、その際は別な子どもの支援をお願い申し上げます。

【子どもとの交流】 ・子どもからは概ね6ヶ月に1度、近況を報告する手紙(日本語に翻訳)と写真が届きます。
・里親から手紙、プレゼントを届けることができます。
(子どもから写真とお礼の手紙が届きます)

里親さんありがとう



Facebook に本会の活動を随時投稿しています

夢ホーム卒園生はいま

チャイ・スレイルンちゃん (28歳)

本会が2009年、カンボジア・コンポンスプー県に開設した児童養護施設「夢ホーム」は諸事情により2020年に閉園したが、この間30人以上の子どもたちが卒園し、社会に巣立っていった。



立派な社会人になりました。(写真左女性)

卒園した子どもたちの多くは立派に成長し、社会で活躍している。

2009年の夢ホーム開設当初、小学校6年生の時に家の事情で同県内から入園したチャイ・スレイルンちゃん(愛称=レイちゃん)。成績優秀で2015年に高校を卒業すると同時に卒園、その後中国語専門学校を自力で卒業、現在プノンペン市内の中国関連会社で通訳の仕事をしている。7月に婚約したばかり。(写真の男性と)おかげで立派な社会人になりました。

教育支援をお願いします!

「クメール教育里親基金」では、教育支援を希望するカンボジアの子どもたちを、会報紙面で紹介いたします。支援して下さる方は、子どもの名前を添えて、事務局までご一報ください。
(先に里親が確定する場合がありますので、ご承知ください)
また、既に里親をお持ちの方も歓迎いたします。顔の見えるマン・ツィ・マンの教育支援です。
☎03・3991・2854
FAX 03・3557・1213

ヴィト・サヴァート君 (男の子)



エミ小学校 (コンポンスプー県) 1年生 (8歳)

●両親離婚し、母親のみ。妹が1人いる。現在母親、妹と暮らす。
●好きなこと=サッカーをすること。
●学校まで徒歩で15分。

トーチ・ヴァンナック君 (男の子)



ソムブル小学校 (コンポンスプー県) 3年生 (12歳)

●両親がいる。姉1人、妹1人がある。現在両親、姉、妹と暮らす。
●好きなこと=サッカーをすること。
●学校まで徒歩で20分。

コーン・ピセット君 (男の子)



キリソコム小学校 (コンポンスプー県) 1年生 (7歳)

●家族構成=両親離婚し、母親のみ。兄1人、妹が2人いる。現在母親、兄、妹と暮らす。
●好きなこと=サッカーをすること。
●学校まで徒歩で25分。

マイ・ソケーンちゃん (女の子)



キリソコム小学校 (コンポンスプー県) 3年生 (9歳)

●家族構成=両親離婚し、母親のみ。妹が2人いる。現在母親、妹と暮らす。
●好きなこと=本を読むこと。
●学校まで徒歩で25分。

ヴォン・バンナーちゃん (女の子)



エミ小学校 (コンポンスプー県) 4年生 (9歳)

●両親離婚し、母親のみ。弟が2人いる。現在母親、弟と暮らす。
●好きなこと=絵本を読むこと。
●学校まで徒歩で15分。

投稿 浦島太郎物語

副理事長 及川 英博 (岩手県奥州市在住)

成田空港からの乗り継ぎ地、インチョン空港で5時間弱の待ち合わせ時間に苦労する。利用客の激減で、ターミナル内の店の多くが閉めていた。

インチョン空港からプノンペン行きは満席である。コロナ禍でも世界は動き出していることを実感する。

プノンペン空港に着いたのが夜中であった。今迄の様なPCR検査もなく、日本から持参した英文で作成した「予防接種証明書」の提示だけで出国手続きは終了した。

私は一人すぐタクシーを拾って予約したホテルへと急いだ。今まで利用していたホテルは「コロナ倒産」したため、初めて利用するホテルに不安がよぎる。

空港から市内までは高架道路が完成して、渋滞もなく快適である。降りる時はいつもなら運転手に30ドル渡すと5ドルのお釣りがくるのだが、今回は汚れた現地通貨「リエル」でどっさり返された。すぐさま「ノー、ドルバック」と言うと、「ノー5ドル」と返答された。後でわかったが、10ドル以下は流通していないらしい。政策的にリエルの流通を図っているようだ。

百ドル紙幣を持ち込んだ私は、翌日から両替に苦労することになった。両替するために買い物するたびに増えるリエル紙幣。百リエル、五百リエル、千リエル、五千リエル、一万リエル、二万リエルと金種が多く、大きさ、色合いも私には同じように見え支払いに苦労した。

3年のブランクはここから始まったのである。(つづく)



カンボジアの通貨「リエル紙幣」

鈴木千雄さん(故人)が贈呈した小学校を4年ぶりに訪問

5月23日、カンボジア滞在中の根岸理事長と遠藤啓さん(静岡県在住の会員)が、「デチョーアンカイン小学校」(カンポット県、生徒数=130人、教師数=3人)を4年ぶりに訪問、2人のポケットマネーで学用品とお菓子セットを、生徒全員に寄贈した。鈴木千雄さん(故人)がカンボジアで2校目として、2016年に3教室校舎を贈呈した。

開設後生徒が増えたものの教師は開設当時の3人のみ、そのため午前・午後の二部授業を行っている。鈴木さんの遺影が、ネームプレートと一緒に飾られていた。

4年ぶりに訪問した校庭にはマンゴーなどの樹木が成長しており、木陰を作っていた。



鈴木さんが寄贈した校舎の前で

石川桂さんが寄贈した二つの小学校を訪問

5月26日~27日、カンボジアを訪問中の石川桂さん(愛知県安城市在住の寄付協力者)と友人の永井進二さん(愛知県安城市在住)が、石川さんが校舎を寄贈した「トロパントム小学校」(2012年寄贈・コンポンチャム県)と「ジーポア小学校」(2018年寄贈・コンポンチャム県)を4年ぶりに訪問、生徒や村民らと交流した。久しぶりの訪問とあって大勢の村民が集った。



村人に挨拶する石川さん

石川さんのポケットマネーで生徒たちに学用品、村人たちにお菓子と飲み物が配られた。

石川さんは来年米寿を迎えるが、来年3月に再訪問したいと意気込んでいる。

ゴミ山は、カンボジアの都市部、特にプノンペン市内に多く見られる。ゴミの収集が不十分で、ゴミが山積みになり、衛生問題や環境汚染の原因となっている。



ゴミ山

プノンペン市内にあったゴミ山が郊外に移転し、10年以上が経った。以前は自由に入れたが、今はガードが固く塀に囲まれていて中に入る事ができない。聞くところによれば、中には子どもたちが、相変らず金になるゴミを収集しているそう



42階建て高層ビル



トヨタカムリ

トヨタカムリは、プノンペン市内で最も人気のある車種の一つ。最近では中古車市場でも需要が高まっている。特に中国からの輸入車が増えている。世界の中古車市場は、中国の需要が中心となっている。

「トヨタカムリ」が減少



プノンペン市の高層ビル建設が再開された。42階建ての高層ビルが完成し、市の景観を一新させた。このビルは、市の中心部に位置し、商業やオフィス用途に使用される予定だ。

また工事が中断した 42階建て高層ビル

プノンペン市の高層ビル建設が再開された。42階建ての高層ビルが完成し、市の景観を一新させた。このビルは、市の中心部に位置し、商業やオフィス用途に使用される予定だ。



ロシアマーケット

まだまだ少ない 欧米人旅行者

プノンペン市内の「ロシアマーケット」を覗いてみた。コロナ禍で欧米人旅行者の足が途絶えたが、入国規制が撤廃されたことにより、旅行者が少しずつ戻っている様子。しかしコロナ前に比べればまだ10%程度だ。

ウオッチ カンボジア

クメール教育里親基金活動レポート

本会では、病気や事故、親の離婚などにより両親や片親をなくしたり、親がいても貧しい家庭環境にあるカンボジアの子どもたちが安心して学ぶことができるよう、2003年に「クメール教育里親基金」を創設、現在280人の子どもたちを教育支援している。

今年に入り新学期を迎えた子どもたちは、コロナ禍による休校もなく学習に励んでいる。授業は11月まで行われ、12月は年度末休み、来年1月に新学期が始まる予定。

6月24日、久しぶりにZoomによるオンライン里親訪問を行った。広瀬稔さん(愛媛県在住の里親会員)が、カンボジアで暮らす里子とオンラインで面会した。里子は元気で通学しており、広瀬さんも久々の再会を喜んでいました。

現地訪問が難しい中、オンライン里親訪問を希望される方は事務局に連絡を。☎03-3991-2854



オンライン里親訪問

里子への教育支援金を隔月に届けています



教育支援金を届けました

本会のカンボジア事務所では現地スタッフが、教育里子が通学する小学校(25校)を隔月に訪問、教育里親様より頂戴した年会費の中から6回に分け、米ドルに換金して教育支援金を届けている。

中学校、高等学校に通う教育里子も出身校の小学校に集まり、支援金を受け取っている。

7月20日～7月29日の間に6月分と7月分を、2人の現地スタッフが各学校を回り、支援金と里親さんからのプレゼントを届けた。

カンボジアの学校は、12月から長い休み期間に入る予定。

里子へのプレゼントは随時受け付けています

- コロナウイルスの感染拡大により、カンボジアへの渡航が難しくなりました。しかし、海外送金は問題なく可能ですので、当面は皆様から送って頂いたプレゼント代金を現地の本会銀行口座に送り、現地スタッフがプレゼントをお届け致します。里子からのお礼状(写真付き)もメールで送ってまいります。
●事務局に届いた里子プレゼント(品物)につきましては、カンボジアへの渡航が可能になりましたら、空港から持参させていただきます。暫くお時間を頂きますので、この時期品物を避け、なるべく現金をお送りください。(手紙はメールで、現地に送ります)

現地購入(プレゼント代を振込票にてご送金ください)

- ・自転車(中古品) 7,500円
・お米(50キロ入り) 4,500円
・通学用かばん 3,000円
・Tシャツ2枚&サンダルセット 2,000円
・本(絵本2冊・中学生以上は英語辞書1冊) 1,000円
・お菓子セット(お菓子の詰め合わせ) 1,000円
・文房具セット(ノート、筆記用具等) 1,000円

※上記の代金は、現地での物品調達や里子へ届けるための車代等の諸経費として、原価に20%を上乗せしております。
※里親様が現地に行き、里子にプレゼントを直接届ける場合は、原価での購入になります

投稿 カンボジアの牛とそれにまつわる不思議(1) ~カンボジアの牛事情~ 佐々木 英介(東京都在住 里親会員)

私が初めてカンボジアの農村を訪れて、驚いたのは牛です。それまで私が知っていた牛は、日本や中国でお馴染みの肉付きの良い牛でしたが、カンボジアの牛はそれらとは違って、白くてゲソリと痩せているのです。ですから私は、カンボジアの農家は貧しくて、牛にも満足な飼料を与えることができないのかと思っていました。



カンボジアの牛

ところがある農家では、その白い牛と一緒に茶色の牛も飼っていて、その茶色の牛の方は肉付きがいいのです。つまり、白い牛の痩せている原因は飼料ではなく、元々そういった形状の牛なのではないかと思ひ早速調べてみると、どうやらその牛はインド系のハリアナ種、あるいはそれを在来種と交配した種類のようなものでした。

農村へ行くと、これまでは必ずと言ってよいほど牛の姿を見かけていたのですが、それら使役用として使われてきた牛たちも、近年中国製の農業機械の普及に伴って数を減らしているようです。

が、その代わり交配によって食肉用として飼われる牛が増えてきて、現在では約10万頭の牛が、毎年近隣国へ輸出されているようです。

ところがその多くは密輸であって、正規の輸出はその1割程度だというのが、またカンボジアらしいところです。



このように、食肉用として飼われる牛の数が増え続けているというこの国ですが、実は近年牛肉の輸入量も驚くべき数を示しているのです。一体この国に何が起きているのでしょうか。次回はそれに関して触れてみましょう。(次号に続く)

投稿 プノンペンのオアシス「シルクアイランド」 中村 善信(プノンペン在住 喫茶店経営)

プノンペン市内から北の方向、メコン川の州の島でフェリーに乗り、1時間以内で到着します。入場料は大人一人1ドルです。

蚕(かいこ)の養殖から糸を取り出し、はた織りまでの工程を見ることができます。

カンボジアでのかいこから採れる絹糸は、色の黄金色です。日本での白い色の生糸は、種改良のたまものとのことでした。



絹織り製品の展示即売所

奥には、絹織りの製品の展示即売所もあります。園内には、ミニ動物園や飲食の場所もあり、一日のんびり過ごすことができます。

私のブログ(なかやんのプノンペン滞在記)の2018年1月8日、家族で行った記事を参考にさせていただきます。

投稿 M君の思い出(5) 今 紀子(東京都在住 会員)

私の手元に一枚の写真がある。2002年、37才のM君を私が撮ったものである。何という寂しげな表情をしているのでしょうか。でも、その瞳の奥には、力強い光があった。ボルボトの残党が暗躍しているカンボジアで、自身の危険もかえりみず、家族を探し回ったあの強い意志がみなぎっている瞳である。

M君が剃髪して奥地を訪れた時、あまりにも荒れ果てた村の様子に心を痛め、半年後、村の僧侶からの手紙を携えて日本のG氏の元に帰ってきた。そこからG氏の学校建設の活動が始まっていったのである。

G氏の著書によると、あまりの貧しさに援助の手を差し伸べようとすると里子のM君から、釘をさされるのだという。

「どんなことがあっても今回は決していい返事をしないで下さい」

M君は、村人たちがどれだけ真剣に望んでいるのか。自分たちも土台作りに参加しようという気持ちを持っているのか。見きわめてからでないと、校舎建設は受け入れられないという。

M君がカンボジアに帰国できたのが1994年。G氏は、1996年から小学校建設の支援を続けてきた。そうして、M君と私が再会できた2002年は、校舎建設も着々と進んでいた頃と思われる。

M君が言った「日本人はすぐお金を出すから困る」という真意は、お金の出しすぎは、「自立」の妨げになるという懸念から出たものではないだろうか。

援助に頼ることに慣れてしまっただけで、子供たちが将来自分の国を自分たちで発展させていくことはおぼつかなくなる。M君は子供たちに「自立心」を持って欲しかったに違いない。

けれど私たちは所詮「外国人」。支援方法にも限度がある。(続く)

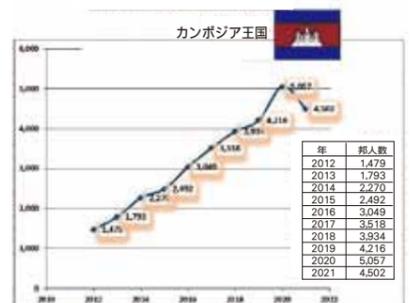
春さんのカンボジアレポート ~カンボジアの在留邦人数 推移~

外務省が「海外在留邦人数調査統計・令和4年版」を公表しました。2021年10月1日時点で、カンボジアの在留邦人は4,502人で、国別順位では27位でした。

これまでの推移は2012年=1,479人(前年比23.2%増)、2013年=1,793人(21.2%増)、2014年=2,270人(26.6%増)、2015年=2,492人(9.8%増)、2016年=3,049人(22.4%増)、2017年=3,518人(15.4%増)、2018年=3,934人(11.8%増)、2019年=4,216人(7.2%増)、2020年=5,057人(19.9%増)と毎年大幅増加が続いてきていましたが、武漢コロナ禍で昨年は、11.0%の減少で4,502人でした。

それでも2009年には889人でしたので、12年間で5倍以上になっています。(資料出典:外務省)

海外在留邦人数調査統計 令和4年版



里親会員 鈴木春男(カンボジア・シェムリアップ在住)

本会の会員状況をお知らせいたします

(2022年7月末日現在)

●教育里親会員	206名
●個人会員	77名
●団体会員	10団体
●寄付協力者(随時)	60名
合計	353名

書き損じハガキ・未使用切手

・商品券等をお送りくださいませか

本会では、書き損じハガキ・未使用の切手やビール券やデパートの商品券を集め、活動資金にしております。皆様の家に眠っているものがございましたら、ぜひ、ご協力くださいませよう、よろしくお願い致します。普通郵便で事務局へお送りください。

事務局便り

5月〜6月、根岸理事長を筆頭に5人の本会会員などがカンボジアを訪問しましたが、その時の記録写真集(ハワポイント)をDVD化しました。希望する方にお分けしますので、事務局に連絡お願いいたします。(送料のみ負担)

「グローバルフェスタ2022」(10月1日〜2日、東京都内)は、昨年同様オンラインと対面方式の併用で開催されますが、物販販売ができないことから今年も参加を見送りました。コロナ前の通常開催に戻りましたら、参加する予定です。

里親会員をしていただける准教授の仲立ちで、根岸理事長が昭和女子大学国際文化研究所 客員研究員に就任しました。無報酬のボランティアですが、女子学生にカンボジアの新鮮な情報を提供してまいります。

今年の夏は記録的猛暑、集中豪雨、新型コロナ蔓延のトリプルパンチに悩まされましたが、皆さんはいかがでしたか?一年を通じ一番過ごしやすいくらいの疲れを癒し、健康回復につとめたと思います。

活動に参加しませんか

正会員として

- 教育里親会員(年額3万円)
子どもたちへ直接払う年額
1万2千6百円(42%)
会の運営に回す年額
1万7千4百円(58%)
- 個人会員(年額5千円)
- 団体会員(年額1万円)

寄付金

当会の活動に賛同いただける方からの寄付金も受付しております。
* * * * *

会費寄付金の送付は、銀行振込、郵便振替、現金書留で。

【口座名】
21世紀のカンボジアを支援する会

【ゆうちょ銀行】
019支店 当座 0160916

【りそな銀行】
練馬支店 普通 4098235

●ゆうちょ銀行の自動引き落としを
ご希望の方は事務局へご連絡くだ
さい。

●会員の皆様には、隔月発行する本会
の会報「アンコールワット」を発行の
都度郵送します。

子どもたちの笑顔

写真提供：遠藤啓様



好評につき「カンボジアの子どもたちの笑顔」を連載いたします。5月〜6月に遠藤啓さんがカンボジアを訪問、子どもたちの写真をたくさん撮りました。

みんなで学ぼうカンボジア語

第4回 「ありがとう」

「オーケン(ありがとう)」は、カンボジアに渡航するならまず覚える言葉なのですが、言葉を追加することでいるんなニュアンスが出せます。

「オーケンチュラン」(チュラン=多い)、丁寧な感じになります。「ソームオーケン」(ソーム=ください)、丁寧語ですが、形式的になります。何かを発表したりお知らせする時に、最後に「ソームオーケン」と付けても良いでしょう。ここまですべてです。

次は普段使わない表現「オーケンプレア」(プレア=聖、神)、神様ありがとう。普段使うことはないですが、何か良い事があった時にでも使ってみると、笑いがとれるかもしれません。

「オーケンチアナイクプカー」、最上級に丁寧な感じですが、こんな丁寧な言葉は中々使う場面がないかも知れませんが、ここぞという時に使ってみるのもアリかも知れません。

「オーケントムトム」(トムトム=大大)、大きなありがとう。正しいカンボジア語ではないですが、冗談で言うことがあります。ユーモアを見せたい時に使うと良いです。

カンボジア語は足し算で熟語を作ります。なにかオリジナル溢れる造語を作ってみても、面白いかもしれません。

(青木貴之=カンボジア・光語学スクール総務)

オンライン情報交換会を毎月開催

コロナと向き合う子供たち
1月のカンボジア訪問 根岸

カンボジア訪問報告会

本会では、カンボジア在住の日本人や現地スタッフの協力のもと、現地情報をオンライン(Zoom)で紹介する「カンボジア情報交換会」を、原則毎月第2土曜日の10時〜12時に開催しています。7月は9日、8月は13日に開催しました。

7月9日は、及川副理事長がパワーポイントで作成したカンボジア訪問の写真をしながら情報交換しました。愛知県板金組合青年部、國學院大學〜優志〜、早稲田大学風の会の皆さんも参加してくれました。

10月は8日(土)、11月は5日(土)の午前10時〜12時に開催予定ですので、皆様是非ご参加ください。参加・退出は自由ですので、都合良い時間帯にご参加ください。

参加を希望する方は事務局までご連絡ください。事務局から事前に招待メール(IDとパスワード)をお知らせいたします。

スマホやパソコンをお持ちの方なら、どなたでも参加可能です。

東ティモールのASEAN加盟申請を支持

カンボジアは、東ティモールの東南アジア諸国連合(ASEAN)加盟申請に対する支持を再確認した。これはカンボジアと東ティモールの外交関係樹立20周年を迎えた日に、フンセン首相が東ティモールのタウル・マサン・ルアク首相へ送った祝辞の中で表明されたもの。

低身長向け美女コンテスト国際大会で初優勝

カンボジアの美人コンテスト史上初めて、同国からの出場者が国際的な大会で栄冠を手にした。8月6日、マレーシアで開催された低身長向けの美人コンテスト「Miss Petite Global 2022」で、カンボジア代表の Pich Manavatyayn(21) がグラウンプリに輝いた。

学校での不健康な食品販売の検査を強化

教育・青少年・スポーツ省は、ほとんどの学校で未だに子どもたちの健康を害する食品が販売されており、教育機関で販売される食品を検査し、健康的なもののみが販売されていることを確認する取り組みを強化している。期限切れの製品、アルコール飲料、薬物、出所不明の食品、甘いものやエナジードリンク、コーヒー、菓子類等が検査対象。

カンボジア NEWS

入国者数が昨年比約500%増も19年より75%減

カンボジア民間航空行は、2021年上半期と比較して同国への入国者が500%増加したことを明らかにした。2022年1月〜7月の総旅客数は90万8千599人で、前年同期より500%近く増加したが、2019年同時期と比較すると74%の減少となった。カンボジアの航空交通量が回復して2019年と同等になるのは、現状で行けば2023年末〜2024年初頭になると予測している。

8月4日、プリンケン米務長官はブノンペンでフンセン首相と会談を行い、ASEANとカンボジアに対する米国の支援、二国間関係を強化するための取り組みなどを協議し、リアム海軍基地の利用について言及した。同国務長官はフンセン首相に対し、中国によるリアム海軍基地での活動について完全に透明化するよう求めた。リアム海軍基地の独占使用権を一国に与えた場合、地域の安全やASEANの結束を損なう恐れがあることを強調し、中国への過度な依存はカンボジアの主権を脅かすリスクになると警鐘を鳴らした。

プリンケン米務長官、リアム海軍基地の利用について警告

教育里親会員 入会申込書

年 月 日

氏名	ふりがな	生年月日	年	月	日
住所	(TEL)				
備考	1. サポートして下さる子どもの人数 [] 人 2. サポートして下さる子どもの性別 ① 男の子 ② 女の子 ③ どちらでも 3. その他 [具体的に]				

*入会して下さる方は所定の事項をご記入のうえ、本会事務局までお送りください。